

令和6年度 上半期水道事業 業務状況説明書

1 事業の概況

(1) 給水状況

当年度上半期の給水人口は 607, 648 人で、前年度同期に比べ 1, 871 人 (0.3%) の増、給水世帯数は 306, 241 世帯で、前年度同期に比べ 4, 900 世帯 (1.6%) の増となりました。

また、配水量は 31, 083, 151 m³で、前年度同期に比べ 208, 932 m³ (0.7%) の増となりました。

(2) 建設改良事業

当年度上半期における建設改良事業の主なものとして、拡張事業では、管網未整備路線の出水不良の改善と、区画整理地区における配水管布設工事を行い、口径 75~300mm の配水管 4.69km を実施、施工しているところです。これは、年間実施予定の 93.8%にあたります。

改良事業では、老朽鋳鉄管等の更新工事として、口径 75~800mm の配水管等を 14.36km 実施、施工しているところです。

災害に強い施設を整備するとともに、円滑な給水を行うため、今後も有収率の向上と安定給水を目指し、事業を推進していきます。

2 経理の状況（消費税及び地方消費税込み）

(1) 収益的収支の状況

収益的収入の上半期合計額は 6, 962, 481, 534 円で、予算現額 14, 488, 173, 000 円に対する収入の割合は 48.1%です。

収益的収入の主な収入である給水収益は、調定済額 6, 417, 582, 898 円、受託工事収益は 34, 318, 000 円、水道利用加入金は 253, 561, 000 円です。

一方、収益的支出の上半期合計額は 3, 627, 164, 846 円で、予算現額 12, 543, 438, 000 円に対して 28.9% の執行率となっています。

(2) 資本的収支の状況

資本的収入の上半期合計額は 0 円で、予算現額 1, 729, 433, 000 円に対する収入はありません。

一方、資本的支出の上半期合計額は 1, 119, 801, 165 円で、うち建設改良費 328, 652, 689 円、企業債償還金 791, 148, 476 円となり、予算現額 8, 045, 986, 000 円に対して 13.9% の執行率となっています。

収益的収入及び支出

1 収入

科 目	A 予算現額(円)	B 調定済額(円)	差引額(円) B-A	執行率 B/A (%)
給水収益	13,052,750,000	6,417,582,898	△ 6,635,167,102	49.2
受託工事収益	76,345,000	34,318,000	△ 42,027,000	45.0
水道利用加入金	594,176,000	253,561,000	△ 340,615,000	42.7
その他営業収益	494,645,000	194,204,000	△ 300,441,000	39.3
受取利息	1,084,000	834,739	△ 249,261	77.0
長期前受金戻入	241,417,000	0	△ 241,417,000	0.0
雑収益	27,755,000	33,968,997	6,213,997	122.4
過年度損益修正益	1,000	28,011,900	28,010,900	2,801,190.0
計	14,488,173,000	6,962,481,534	△ 7,525,691,466	48.1

(消費税及び地方消費税込みで表示)

2 支出

科 目	A 予算現額(円)	B 支出済額(円)	差引額(円) A-B	執行率 B/A (%)
原水及び浄水費	4,821,299,000	2,115,870,178	2,705,428,822	43.9
配水及び給水費	2,575,900,000	732,897,880	1,843,002,120	28.5
受託工事費	88,834,000	31,945,786	56,888,214	36.0
業務費	1,097,123,000	453,463,684	643,659,316	41.3
総係費	369,459,000	106,079,580	263,379,420	28.7
減価償却費	3,014,344,000	0	3,014,344,000	0.0
資産減耗費	37,400,000	0	37,400,000	0.0
支払利息	306,237,000	151,518,567	154,718,433	49.5
消費税及び地方消費税	190,711,000	0	190,711,000	0.0
雑支出	3,225,000	0	3,225,000	0.0
固定資産売却損	210,000	0	210,000	0.0
過年度損益修正損	34,889,549	35,389,171	△ 499,622	101.4
予備費	3,806,451	0	3,806,451	0.0
計	12,543,438,000	3,627,164,846	8,916,273,154	28.9

(消費税及び地方消費税込みで表示)

資本的収入及び支出一覧

1 収入

科 目	A 予算現額(円)	B 調定済額(円)	差引額(円) B-A	執行率 B/A (%)
企業債	1,580,000,000	0	△ 1,580,000,000	0.0
固定資産売却代金	22,000	0	△ 22,000	0.0
受託工事収入	55,487,000	0	△ 55,487,000	0.0
負担金	93,924,000	0	△ 93,924,000	0.0
計	1,729,433,000	0	△ 1,729,433,000	0.0

(消費税及び地方消費税込みで表示)

2 支出

科 目	A 予算現額(円)	B 支出済額(円)	差引額(円) A-B	執行率 B/A (%)
建設改良費	6,456,516,000	328,652,689	6,127,863,311	5.1
企業債償還金	1,589,470,000	791,148,476	798,321,524	49.8
計	8,045,986,000	1,119,801,165	6,926,184,835	13.9

(消費税及び地方消費税込みで表示)

給水の状況

区分	A 令和6年度 上半期	B 令和5年度 上半期	C 差引 (A-B)	増減率 C/B (%)
給水人口 (人)	607,648	605,777	1,871	0.3
給水世帯数 (世帯)	306,241	301,341	4,900	1.6
総配水量 (m³)	31,083,151	30,874,219	208,932	0.7
1日平均配水量 (m³)	169,853	168,712	1,141	0.7

地方債現在高

令和6年9月30日現在

1 地方債

借入先	水道会計
財政融資資金	千円 24,916,668
地方公共団体金融機構	3,283,922
合計	28,200,590

令和5年度 水道事業決算状況

1 事業の概況

(1) 給水状況

当年度における給水人口は 607,276 人で、前年度に比べ 2,385 人 (0.39%) の増、給水世帯数は 304,392 世帯で、前年度に比べ 4,813 世帯 (1.61%) の増となりました。

また、年間配水量は 62,402,892 m³で、前年度に比べ 467,305 m³ (0.74%) の減となり、有収水量は 56,484,884 m³、有収率は 90.52%となりました。

(2) 建設改良事業

拡張事業では、890,814,261 円を投じ、管網未整備路線の出水不良の改善と、区画整理地区における配水管布設工事を行い、口径 75~800mm の配水管を 4,423m 布設しました。

改良事業では、3,627,910,248 円を投じ、老朽鉄管等の更新工事として、口径 75~800 mm の配水管等を 14,258m 布設しました。

また、令和4年度から令和5年度の2カ年継続事業である神根浄水場第2配水池耐震補強工事、横曽根浄水場変圧器盤等更新工事、令和5年度から令和6年度の2カ年継続事業である横曽根浄水場配水泵盤等更新工事、令和4年度から令和6年度の3カ年継続事業である神根浄水場受変電設備等更新工事のほか、石神配水場県水残塩計ほか更新工事、石神配水場県水受水流量計（新三郷系）更新工事等を実施しました。

2 経理の状況

(1) 収益的収支の状況（消費税及び地方消費税抜き）

収益的収入における総収益は 13,146,018,061 円で、前年度に比べ 15,241,845 円 (0.12%) の増となりました。増加の主な理由は、水道利用加入金の増によるものです。

収益的支出に係る費用総額は 11,071,238,176 円で、前年度に比べ 315,897,916 円 (2.77%) の減となりました。減少の主な理由は、原水及び浄水費、減損損失の減によるものです。

以上の収支により、当年度純利益は 2,074,779,885 円となりました。

(2) 資本的収支の状況（消費税及び地方消費税込み）

資本的支出の総額は 6,265,013,418 円で、内訳は、建設改良費 4,529,629,549 円、企業債償還金 1,735,383,869 円です。

資本的収入の総額は 1,912,359,595 円で、内訳は、企業債 1,730,000,000 円、一般会計負担金 84,270,595 円等となっています。

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 4,352,653,823 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 380,605,445 円、減債積立金 1,730,000,000 円、建設改良積立金 910,000,000 円、過年度分損益勘定留保資金 1,332,048,378 円で補てんしました。